

11 長崎・千早地域

さくらが丘パルテノン（長崎アトリエ村模型）



資料：豊島区郷土資料館

1 地域の特徴

（1）位置

区の西部に位置する長崎1丁目から6丁目、千早1丁目から4丁目及び要町1丁目から3丁目の一部の区域です。放射36号線（要町通り）以北は高松・要町・千川地域、環状6号線（山手通り）以東は池袋西地域、西武池袋線以南は南長崎地域、西側は板橋区と練馬区に接しています。

（2）市街地の変遷

江戸時代から明治時代にかけて、米、雑穀、蔬菜類を栽培し、江戸・東京の中心部へ持ち込む都市近郊型の農村地帯でした。元禄9（1696）年に、玉川上水を分水した千川上水が開削されて周辺の田畑を潤すようになります。また、嘉永2（1849）年には現在の長崎神社が建立されました。

大正時代の初めに、千川上水の土手沿いに桜が植えられ広く親しまれました。また、武蔵野鉄道（現西武池袋線）が開通し、東長崎駅と椎名町駅が開設されます。

昭和初期に実施された耕地整理と建築線の指定によって、現在も残る格子状の道路が整備されました。また、アトリエ付きの借家群が数か所点在し、若手芸術家が居住したことで「長崎アトリエ村」と呼ばれます。

戦災では、長崎4、5丁目の一部を除き大半が被害を受けませんでした。その後、昭和30（1955）年代には、東京へ流入する若年層を受け入れる木造アパートが数多く建てられました。また、上水・用水としての役目を終えた千川上水は、千川通りの拡幅に伴い暗渠となりました。

昭和40（1965）年代以降は、住宅を中心とした市街化が進み、現在に至っています。

図表5-99 千川上水
（昭和25（1950）年頃）



資料：写真で見る豊島区50年の
あゆみより転載

（3）主な景観要素

①地形・自然

○谷端川の水源である栗島神社や江戸時代に開削された千川上水がありました。

- 長崎公園や千早フラワー公園など、個性ある公園が多くあります。
- 要町通りや山手通りでは、みどり豊かな景観が形成されています。

②歴史・文化

- 金剛院には、豊島区指定有形文化財に指定されている赤門をはじめ多くの文化財があります。
- 初見六蔵によって、長崎アトリエ村の中で最大規模のさくらが丘パルテノンが建てられました。
- 画家・熊谷守一の旧宅跡に、豊島区立熊谷守一美術館が開館しています。
- 「マンガの鉄人」横山光輝が長年にわたり暮らし、鉄人28号や魔法使いサリーを生み出しました。

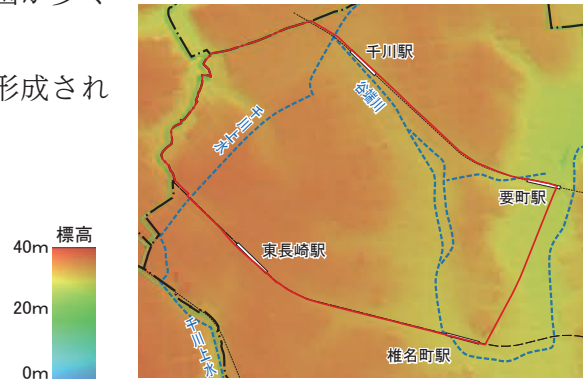
③まち・界隈

- 東長崎駅や椎名町駅周辺などでは、日常生活に密着した商店街が形成されています。
- 長崎3丁目から6丁目、千早2丁目から4丁目及び要町3丁目には、低層住宅地が広がっています。
- 都市計画道路補助26号線は令和6（2024）年度、補助172号線は令和7（2025）年度までに東京都が整備をめざす特定整備路線に位置づけられています。
- 平和小学校跡地は、西部区民事務所と学校改築時に活用する仮校舎等の複合施設整備が予定されています。
- 第十中学校跡地は、サッカーやラグビーなど様々な競技ができる野外スポーツ施設が整備される予定です。

④人々が織りなす魅力

- 江戸時代から長崎神社に伝わる長崎獅子舞³⁴は、貴重な民俗芸能として豊島区指定無形民俗文化財⁵⁵に指定されています。

図表5-100 長崎・千早地域の等高線



資料：基盤地図情報数値標高モデル（国土地理院）をもとに作成

図表5-101 金剛院本堂



画像提供：金剛院

図表5-102 鉄人28号



2 景観まちづくりの視点

- 長崎神社や金剛院、栗島神社などの歴史と文化が感じられる景観まちづくりが必要です。
- 池袋モンパルナスの文化を育んだアトリエ村を偲ばせる街並みづくりが必要です。
- 低層住宅地のみどりを生かして、ゆとりと潤いに包まれた景観形成が必要です。

34 長崎獅子舞：27ページ参照

55 区指定無形民俗文化財：民俗文化財のうち、区が指定する無形民俗文化財

3 景観まちづくり方針

1 ゆとりと潤いを創出する

- 栗島神社や千川親水公園では、貴重な水辺を楽しめる景観形成に取り組めます。
- 千早小鳥がさえずる公園や千早フラワー公園、低層住宅地などのみどりを生かして、潤いの広がる街並みづくりを進めます。
- 要町通り沿道は、みどり豊かな風格のある街並みを形成します。

図表5-103 千早フラワー公園



2 歴史を受け継ぎ、新たな文化を創造する

- 長崎神社や金剛院、栗島神社などを地域の資源として引き継ぎ、歴史を感じられる景観を形成します。
- かつてのアトリエ村を偲ばせる豊島区立熊谷守一美術館や画廊、洒落た店舗を楽しめる景観をめざします。
- 長崎神社に奉納される長崎獅子舞など、地域の歴史・文化を受け継ぐ人々の姿を大切な風景として育んでいきます。

図表5-104 長崎神社祭礼



3 人々の生活・営みを映す

- 要町駅、千川駅、椎名町駅及び東長崎駅周辺は、地域の人々が活発に交流し、にぎわう生活拠点にふさわしい街並みを形成します。
- 駅周辺の商店街では、日常生活に密着した親しみのある街並みをめざします。

図表5-105 椎名町街づくり豆まき



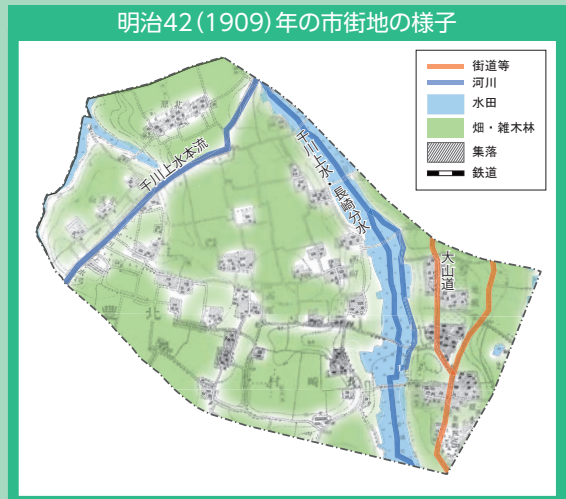
4 地域の特性を惹き立てる

- 長崎3丁目から6丁目、千早2丁目から4丁目及び要町3丁目の低層住宅地は、みどり豊かで落ち着いた風格のある街並みを維持・保全し、ゆとりと潤いが感じられる安全な住環境を形成します。
- 要町通りや山手通りの沿道は、みどりの潤いを感じられる安全で快適な歩行者空間を形成します。
- 特定整備路線である補助26号線及び補助172号線の整備とあわせて、地域特性を踏まえながら、道路と沿道が一体となった景観を形成します。
- 補助172号線では、商店街の連続したにぎわいを感じられる街並みづくりを進めます。

5 個性ある街並みを創出し、楽しめる仕組みを構築する

- 新たな池袋モンパルナスの文化をともに担う池袋西地域や隣接する南長崎地域と連携し、文化芸術を楽しめるフットパスマップの作成など、人々の回遊性を高めていきます。

図表 5-106 長崎・千早地域の景観まちづくり方針図



出典：豊島区地域地図第四集 2011、豊島区史跡めぐり

凡例

	ゆとりと潤いを創造する		鉄道駅周辺
	歴史を受け継ぎ、新たな文化を創造する		みどりの骨格軸
	人々の生活・営みを映す		みどりの回廊（幹線道路）
	地域の特性を惹き立てる		
 (全域)	個性ある街並みを創造し、 楽しめる仕組みを構築する		

	坂		文化資源		みどりの回廊（街路樹）
	寺社		新たな文化拠点		鉄道（ＪＲ）
	花の名所		旧道		鉄道（東武・西武）
	大学		旧河川		都電
	教育施設		神田川		都市計画道路未着手区間
	祭り		公園など		